

祝！国登録有形文化財 七条大橋ライトアップ 2019

七条大橋をキレイにする会

▶担当 集西楽サカタニ 酒谷 ▶電話 075-561-7974 (月曜定休)

事業目的・背景

下京区と東山区に架る七条大橋は、鴨川に架かる橋で唯一100年を超えて現役の道路橋であり、明治期に架橋された鉄筋コンクリートアーチ橋として群を抜いて巨大です。当会は、景観的・構造的に価値のある七条大橋を地域の宝として大切にするため、様々な視点から七条大橋の魅力を発信しています。

平成29年、30年の2年間、魅力発信のため橋のライトアップを実施し、多くの方にご覧いただきましたが、平成31年3月には国の登録有形文化財になり、令和元年はお祝いの気持ちを含めて実施しました。

事業概要

[実施日時]

〈ライトアップ〉

令和元年8月4日～6日 19時半～21時

〈点灯式〉

令和元年8月4日 18時半～19時半

[場所]

七条大橋 (点灯式は七条大橋西南河川敷)

[事業内容]

国の登録有形文化財を祝う気持ちを込め、初日のみ色が変化する特別なライトアップを実施。点灯式では、地元出身のミュージシャン「フラリーパッド」をはじめ、雅楽演奏や京都市立芸術大学による常磐津節と崇仁囃子で、参加者一緒に盛り上げました。

[参加者]約100名

活動期間

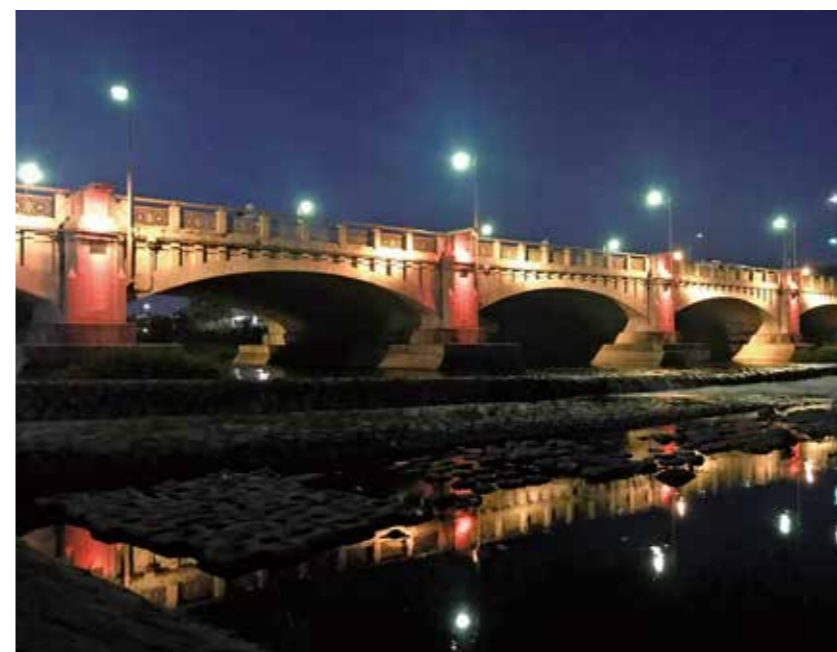
平成27年7月から毎月7日の9時に七条大橋とその周辺の清掃活動を実施。そのほか、講演会やライトアップなどのイベントを行い、地域の方々や七条通界わいの事業者など内外に、橋の魅力を広く知っていただくきっかけづくりをしています。

成果

今年は橋のアーチの真ん中まで照明を届けるため、照明のアームとなる木枠を改良しました。また、文化財登録を祝う気持ちを表現するため、点灯式初日のみプログラムにより色を変化させる演出を行いました。ライトアップの1ヵ月前には「しちぶりコンサート」を実施し、七条大橋近辺の京都市立芸術大学、京都美術工芸大学、京都女子大学を含む7組のアーティストの協力による告知イベントを開催し、同時に寄付集めも実施しました。

今後の予定

毎月7日の9時から行ってきた清掃活動を軸に、引き続き七条大橋の魅力を発信するとともに、七条大橋がつなぐご縁を大切に活動を継続する予定です。



ライトアップ2019(8月4日)の様子。
初日のみ、カラフルな演出を行った。



ライトアップ2019を報告するための
パンフレットを作成した。
今回は英語併記とした。



2019年3月に国の登録有形文化財と
なった。6月に行われた京都市主催の記念
式典の様子。